

# 公表

## 第61回 技能五輪全国大会 [タイル張り職種 競技課題]

次の注意事項及び仕様に従って、課題に示すタイル張り作業を行うこと。

### 1 競技時間

標準時間 9時間30分 打切時間 10時間30分

#### 第1日目競技時間（作業時間 7時間）

競技 8時30分～12時00分  
昼食 12時00分～12時50分  
競技 13時00分～16時45分（15分の休憩含む）

#### 第2日目競技時間（作業時間 3時間30分 ※打切までの1時間含む）

競技 8時30分～11時00分（標準時間）  
～12時00分（打切時間）

### 2 注意事項

- (1) 支給された材料の品名、数量等が「4支給材料」のとおりであることを確認すること。
- (2) 支給された材料に異常がある場合は、申し出ること。
- (3) 持参工具等は、「持参工具等一覧表」で指定した以外のものは使用しないこと。
- (4) 競技中は、工具の貸し借りを禁止する。
- (5) 競技中の服装は作業に適したものとする（保護帽の着用は無くてもよい）。
- (6) 使用モルタルの調合は、選手が行うこと。
- (7) 作業は周囲の清掃までとし、終了したことを競技委員に申し出て終了時刻を届け出る。
- (8) 作業場内では携帯電話の使用を禁止する（電源を切ること）。
- (9) 作業所は整理整頓し、けが等に注意して安全な作業を心がけること。
- (10) 作業中の水分補給、及びトイレについては制限しない。ただし、それにかかる時間は作業時間に含まれる。

### 3 仕 様

- (1) 作業は、必ず陸墨及び地墨を出してから行うこと。
- (2) 壁のイルカのタイル加工は、製作図を作成してから行うこと。
- (3) タイル張りは、次の点を特に留意して行うこと。
  - A 壁面のタイル張りは、接着剤を用い「しごき」塗りを含み二度塗りとする。
  - B 床のタイル張りは、必ず下地を作ること。
  - C 目地幅は、製作図の示すとおりに仕上がるよう適宜決定すること。
  - D 壁と床タイルは目通しとする。
  - E タイルの張り代は、慣習に従い適宜とする。
  - F 仕上げは目地掘り清掃し、目地詰め仕上げとする。
  - G タイル張り面の周囲は、タイルの「コバ」が見えるように仕上げる。
  - H タイル加工の切断部の目地幅は、標準目地幅とする。
  - I タイル加工の切り口同士を合わせる。

#### 4 支給材料

番号	品 名	色 名	寸法又は規格	数量	備 考
1	III類 (陶器質) P10-FC45(KY)	ブルー	目地込み 100mm×100mm	54枚 (6シート)	イルカ(予備含む)
2	III類 (陶器質) P10-FC05(KY)	ホワイト	目地込み 100mm×100mm	27枚 (3シート)	イルカ (腹) (予備含む)
3	III類 (陶器質) P10-FC75(KY)	レッド	目地込み 100mm×100mm	135枚 (15シート)	壁:円 (予備含む)
4	III類 (陶器質) P10-FC55(KY)	ブラック	目地込み 100mm×100mm	72枚 (8シート)	壁:文字(予備含む)
5	III類 (陶器質) P10-553(KY)	ベージュ	目地込み 100mm×100mm	414枚 (46シート)	壁:ベース(予備含む)
6	I類 (磁器質) SSB10-/S-19(KY)	ライトブルー	目地込み 100mm×100mm	135枚 (15シート)	床:ベース (予備含む)
7	I類 (磁器質) SSB10-/S-31(KY)	オーシャンブルー	目地込み 100mm×100mm	135枚 (15シート)	床:ベース (予備含む)
8	有機質接着剤		JIS 規格品	1袋	10kg
9	混和材(MC系)		JIS 規格品	1袋	50g~70g
10	普通ポルトランドセメント		JIS 規格品	1袋	1袋
11	砂 (通し砂)		良質のもの	75kg	ふるい砂 3袋
12	珪砂		JIS 規格品	6kg	粒度(5号程度)
13	既製調合目地セメント	白色	JIS 規格品	8kg	壁用
14	既製調合目地セメント	濃灰色	JIS 規格品	6kg	床用

第61回 技能五輪全国大会 タイル張り職種

持 参 工 具 等 一 覧

(1) 選手が持参するもの

品 名	数 量	備 考
さ し が ね	適 宜	
スケール(巻尺・直尺でも可)	適 宜	J I Sマーク製品で正確なもの
墨 つ ぼ ・ 墨 さ し	適 宜	
下 げ 振 り	適 宜	
水 平 器 ( 水 準 器 )	適 宜	水盛りかん可。 レーザー可
タ イ ル ご て	適 宜	
れ ん が ご て	適 宜	
目 地 ご て	適 宜	
中 首 ご て	適 宜	塗りごて・木ごて・ゴムごて・くし目ごて等
柳 葉 ご て	適 宜	四半ごて
こ て 板	適 宜	
金 づ ち	適 宜	大金づち(大とん)、小金づち(小とん) 各1
タ イ ル カ ッ タ 一	適 宜	電動式カッター使用禁止
タ イ ル 切 り 台	適 宜	押し切り台でもよい
モ ザ イ ク 切 り	適 宜	
研 磨 工 具	適 宜	金剛といし等
タ イ ル 用 き り	適 宜	
糸	適 宜	
ブ ラ シ	適 宜	
筆 記 用 具 等	適 宜	文字・数字・デザインタイル加工製作図 作成用等
コンハ・ス・ハサミ・カッターナイフ等	適 宜	タイル加工製作図 作成用等
養 生 テ 一 プ	適 宜	
の こ ぎ り	適 宜	定木・ベニヤ等切断用
水 ひ し や く	適 宜	
手 ぐ わ	適 宜	
清 掃 用 具	適 宜	ほうき・ちりほうき・ちりとり・ウエス・スポンジ等
作 業 用 踏 板 (ザイク板)	適 宜	床の施工時に使用する
ス ペ 一 サ 一	適 宜	タイル加工時に使用する
た た き 板	適 宜	
皮 す き	適 宜	
ア ル ミ 定 木	適 宜	

※注 1 上記以外の工具・器具の使用はできない。

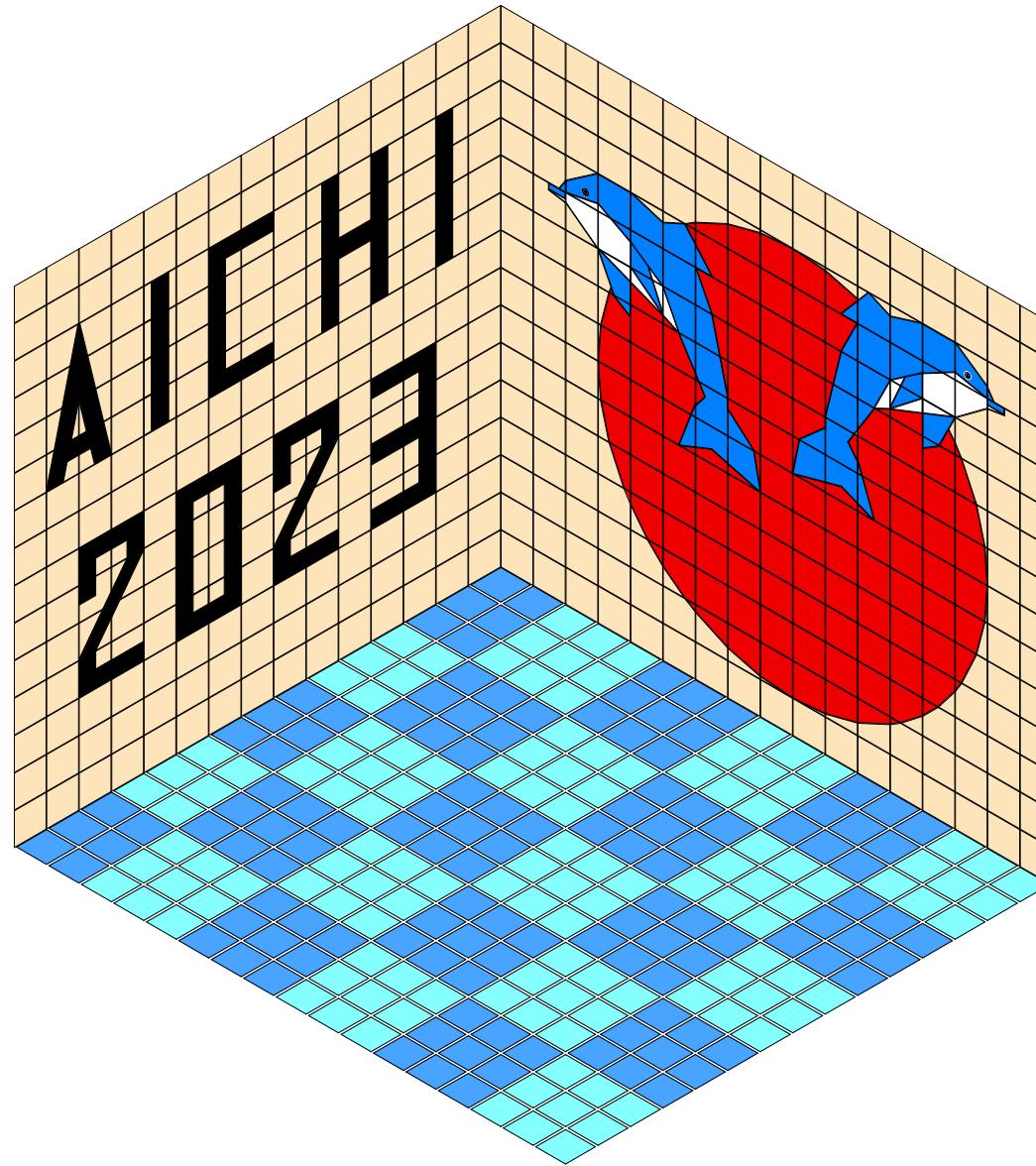
2 同一種類の工具を予備として使用してもさしつかえない。

3 型定規の作成は、競技中に会場で行うこと。

(2) 競技会場に準備されているもの

品 名	数 量	寸 法 又 は 規 格
作 業 台	1	1820mm×910mm (タイル加工製作図用, 切物加工)
刃 定 木	3	1800mm
バ ケ ツ	3	約 15L入り
ベ ニ ャ 板	1	1790mm×880mm×5.5mm (タイル加工製作図用)
ベ ニ ャ 板	1	895mm×880mm×5.5mm (タイル加工製作図用)
と ろ 舟 (小)	1	約 20L入り (タイル加工 切物用)
と ろ 舟 (中)	1	約 60L入り (床モルタル用)
型 紙	2	1100mm×800mm (タイル加工製作図用)

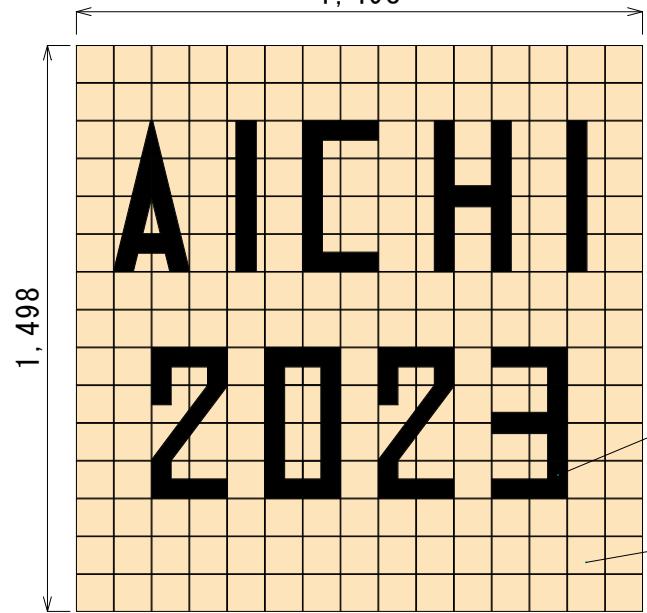
第61回技能五輪全国大会『タイル張り』職種競技課題



# 第61回技能五輪全国大会『タイル張り』職種競技課題

側面図

1,498



正面図

1,698

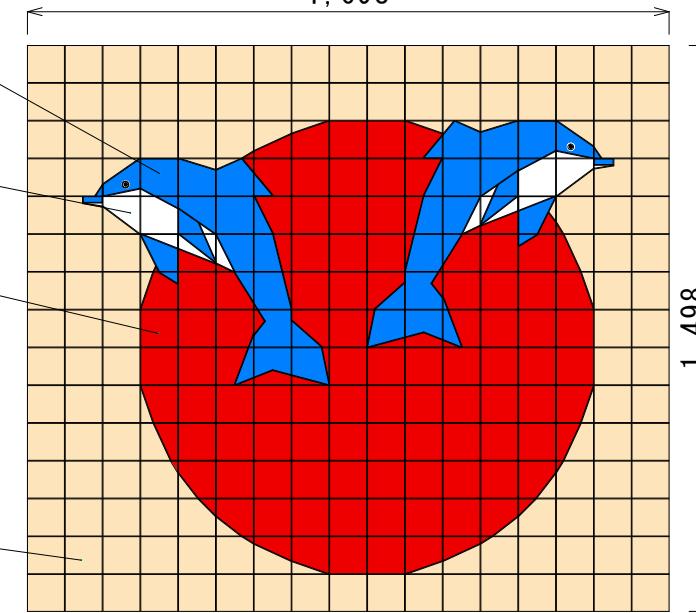
P10-FC45 (KYタイル)  
(ブルー)

P10-FC05 (KYタイル)  
(ホワイト)

P10-FC75 (KYタイル)  
(レッド)

P10-FC55 (KYタイル)  
(ブラック)

P10-553 (KYタイル)  
(ベージュ)

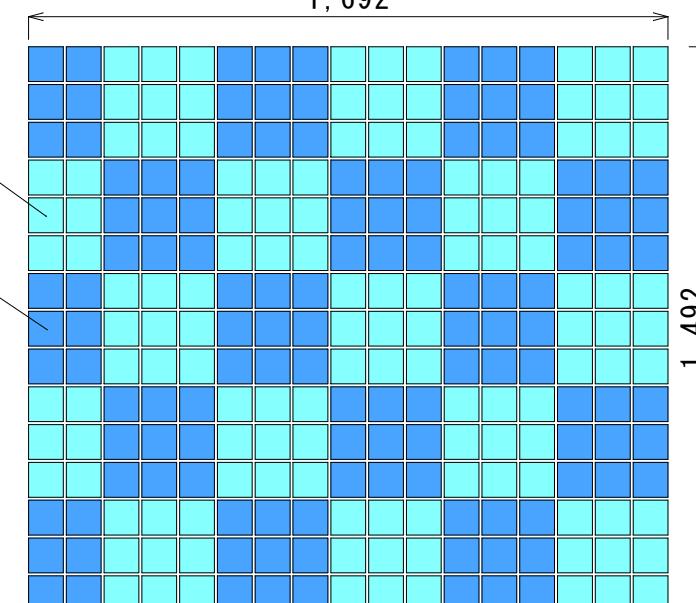


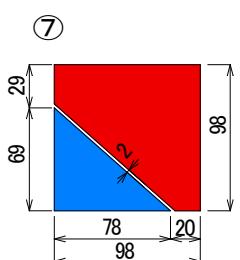
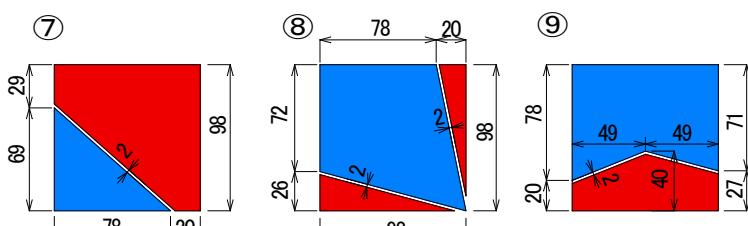
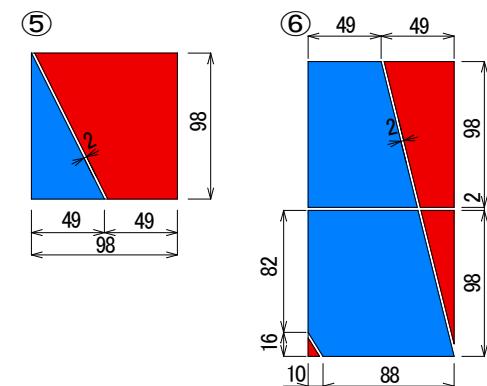
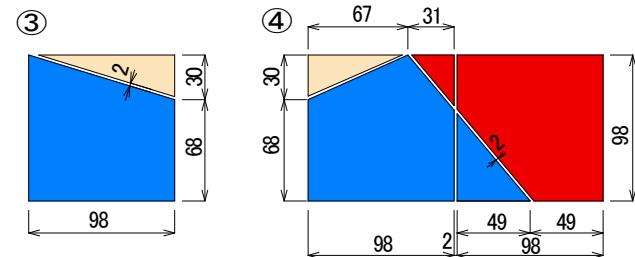
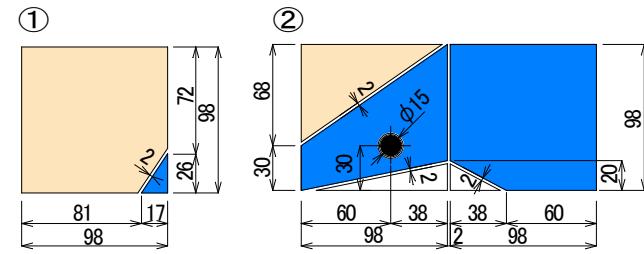
平面図

1,692

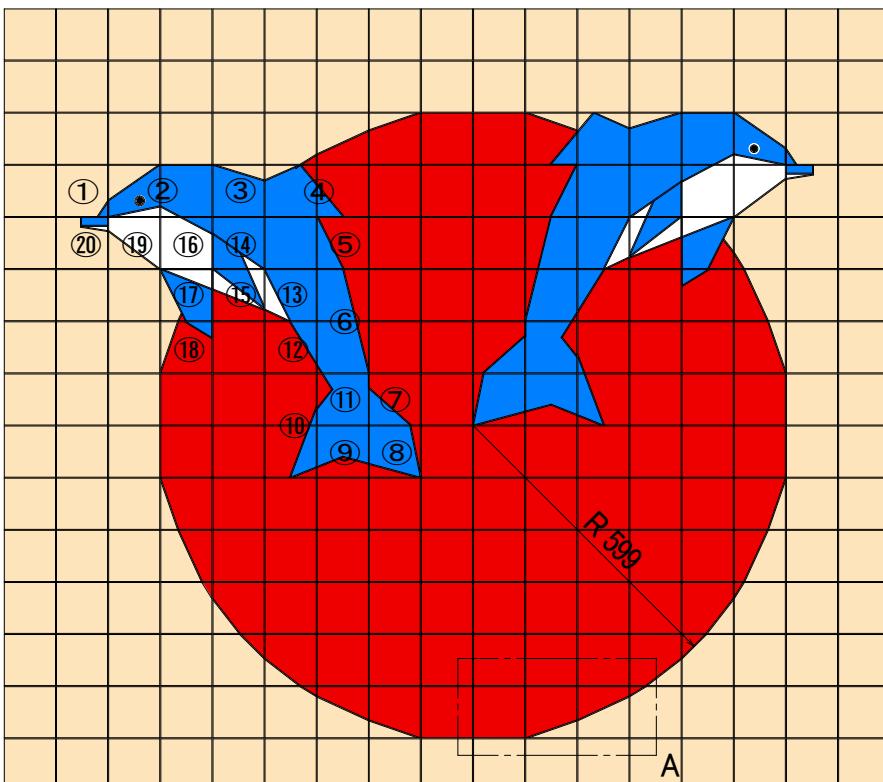
SSB10-/S-19 (KYタイル)  
(ライトブルー)

SSB10-/S-31 (KYタイル)  
(オーシャンブルー)



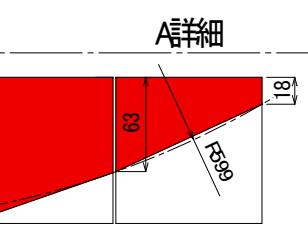
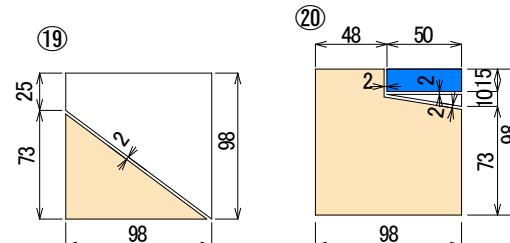
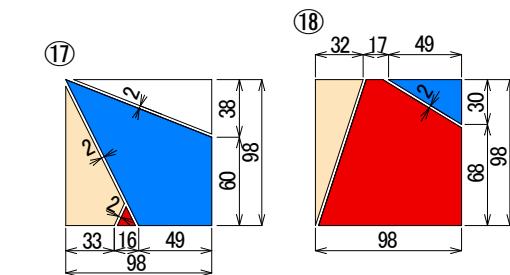
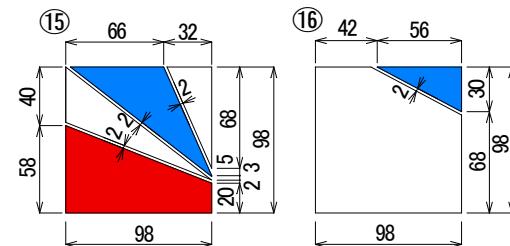
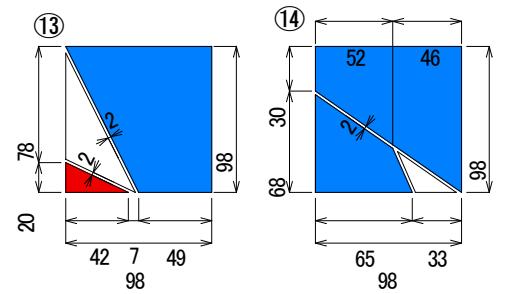
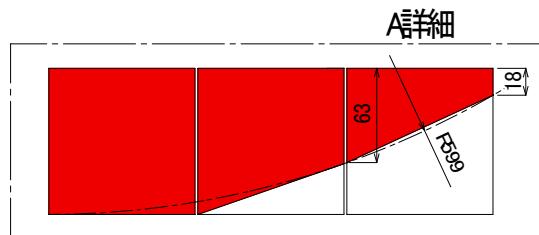
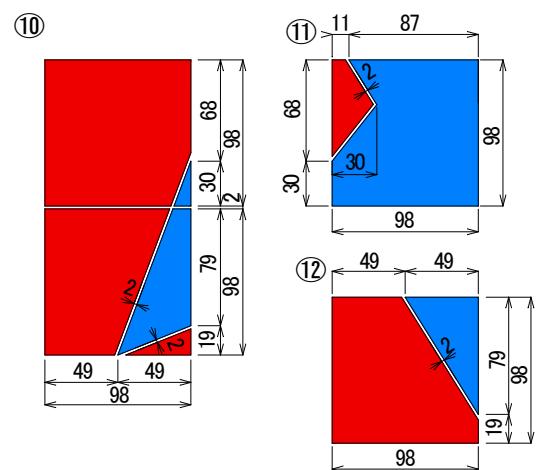


# 第61回技能五輪全国大会 加工タイル作成説明図①



注1: イルカは左右対称の大きさとする。

注2: 赤丸の外円( R 599 )とタイル側面が交わる点を直線で切断する。



## 第61回技能五輪全国大会 加工タイル作成説明図②

